

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成24年度実績評価）

事業名	保育所入所定員の拡大						掲載ページ
							44
コスト	事業費	平成24年度執行額	平成25年度予算額	政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		571,418 千円	0 千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施	【Check】評価
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	保育所が特に不足する地域について、民間保育所の新規開設や既存保育所の定員増を行い、年間を通じた待機児童の解消と、年度当初における定員超過入所の状況の解消を目指します。		活動実績	下記のとおりです。
活動計画	平成22年2月に策定した「元気発進！子どもプラン」に基づいて、計画的に保育所入所定員の拡大を図ります。				
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）	前年度実績	目標	実績（達成率）	【活動の状況】
	民間保育所の新規開設	1 施設	2 施設	2 施設 100.0 %	大変順調
	平成22年度から26年度の5年間で、民間保育所4か所の新規開設等を図り、入所定員の拡大を図ります。 （最終目標と最終年度）				
					順調
				やや遅れ	
				遅れ	順調

【Check】評価（分析）			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	計画通り、当初予定していた2か所の民間保育所の新規開設を実施し、現行プランで計画していた4か所の新規開設が全て完了しました。 この結果、現在、年度当初の入所児童数は定員を下回っており、市全体では概ね保育需要に対応できる状態にあります。 しかし、一部地区では、年度中途から待機児童が生じており、更なる入所定員の拡大に向けて、取り組む必要があります。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	福岡県の「安心こども基金」を活用して事業を実施しています。（市負担：1/12） また、新規開設の保育所は、全て民間保育所を対象にしています。

【Action】 目的実現のために平成25年度以降に実施すること
<p>既存保育所の老朽改築等にあわせた定員増を随時行うとともに、入所児童数の動向による定員の見直しを適宜行い、保育所入所定員の拡大を図っていきます。</p> <p>・（現在、事業着手している保育所）「陣山乳児保育所」の老朽改築：40人増（平成26年4月1日開設予定）</p>

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成24年度実績評価）

事業名	直営保育所の再編・民営化						掲載ページ
							44
コスト	事業費	平成24年度執行額	平成25年度予算額	政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		272,268 千円	0 千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施	【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたいのか	保育所運営の効率化と機能の集約・強化を図るため、児童数の減少等に伴う近隣の保育所との統合や、老朽化した施設の建て替え等にあわせて直営保育所の民営化を行い、施設の再編を進めます。		活動実績	下記のとおりです。	
活動計画	平成22年2月に策定した「元気発進！子どもプラン」に基づいて、計画的に直営保育所の民営化・再編を図ります。					
活動指標	指標 (数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)	前年度実績	目標	実績 (達成率)	【活動の状況】	
	直営保育所の再編・民営化	1 施設	1 施設	1 施設	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	平成22年度から26年度までの5年間で、直営保育所4か所の民営化と1か所の統合を図り、18か所に再編します。 (最終目標と最終年度)			100.0 %		
	民営化施設の老朽改築	1 施設	1 施設	1 施設	順調 やや遅れ	順調
保育環境の向上を図るため、民営化した保育所について「民設民営方式」による施設の老朽改築を行います。 (最終目標と最終年度)	100.0 %					

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	計画通り、当初予定していた「初音保育所」の民営化と、「早鞆保育所」の老朽改築を実施しました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	直営保育所の再編・民営化を進めることにより、保育所運営に係る市負担額の軽減と、保育所運営の効率化を図っています。

【Action】 目的実現のために平成25年度以降に実施すること
<p>現行プランに掲げている計画に基づいて、直営保育所1か所の統合と、1か所の民営化に向けて取り組みを進めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「修多羅保育所」と若松コスモス保育所の統合:平成27年4月統合予定 ・「折尾保育所」の民営化:平成29年4月民営化予定 保育所移転先地における開発事業「折尾地区総合整備事業」の整備の遅れが影響している

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成24年度実績評価）

事業名	産休明け保育等の対応の強化(家庭保育員、乳児保育の拡充)						掲載ページ
							45
コスト	事業費	平成24年度執行額	平成25年度予算額	政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		69,162 千円	74,305 千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたのか	産休明けを含む乳児期の保育ニーズに対応するため、生後43日目から保育を行う家庭保育員の増加を図るとともに、一般の保育所において、段階的に概ね3ヶ月から乳児を受け入れます。				活動実績	活動結果は下記のとおりです。
活動計画	公募による新規募集により、家庭保育員を2名増員します。						
	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)	前年度実績	目標	実績(達成率)		【活動の状況】	
	家庭保育員数						活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	公募による新規募集により、家庭保育員を増員します。 (最終目標と最終年度)20人、平成26年度	16 人	18 人	18 人 100.0 %	大変順調		
	一般保育所での生後3ヶ月からの入所受入				順調		順調
	受入可能な保育所があるかの検討、調整を行います。 (最終目標と最終年度)				やや遅れ 遅れ		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	家庭保育員2名の拡充を行いました。 産休明け保育に対応できる保育所は他にはなく、定員は1ヶ所5名以下であり、家庭的な雰囲気での保育を希望する保護者も多いため、入所率は8割を超え、効果は高いと考えます。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	保育所の新規開設に比べ、施設整備費はかからず、保育に対する市の負担額も低いため経済面での効果はよいと考えられます。

【Action】 目的実現のために平成25年度以降に実施すること
産休明け保育などのニーズに対応するため、「元気発進！子どもプラン」に基づき、家庭保育員の増員を行い、子育てサービスの充実を図ります。一般保育所において、概ね3ヶ月から乳児を受け入れる事を検討します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成24年度実績評価）

事業名	計画的な老朽改築等の推進						掲載ページ
							45
コスト	事業費	平成24年度執行額	平成25年度予算額	政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		270,468 千円	394,000 千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施	【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたのか	民間法人の協力のもと、老朽化の進む施設を対象に、計画的な施設の改築などを行います。			活動実績	活動結果は以下内容のとおりです。
活動計画	老朽化したふたば保育園(八幡東区・昭和52年建築)の改築(平成23年度繰越)、また白鳩保育園(小倉南区・昭和46年建築)の改築、木屋瀬保育園(八幡西区)・昭和49年建築)の大規模修繕(を行い、合わせて多様な保育ニーズへの対応や保育環境の充実を図ります。					
活動指標	指標 (数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段: 指標名 下段: 指標の考え方)	前年度実績	目標	実績(達成率)	【活動の状況】	
	計画的な施設の改築				活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	多様な保育ニーズへの対応や乳幼児の保育環境の充実を図りながら、改築を行います。 (最終目標と最終年度)	3 / 3 (100%) 所	3 所	3 所 100.0 %		大変順調
					順調 やや遅れ 遅れ	順調

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】 を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	予定の3施設については、予定とおり整備を行いました。
	「経済性」「効率性」 の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	国の安心子ども基金を最大限活用し、市負担の軽減を図りながら、保育環境の向上に努めています。

【Action】 目的実現のために平成25年度以降に実施すること
12月補正予算で計上した2施設(光沢寺保育園:大規模修繕、片野保育園:改築)については、繰越し平成25年度完成を目指す。また、2施設(みのり保育園、竜光保育園)で改築を行います。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成24年度実績評価）

事業名	保育所等耐震対策						掲載ページ
							45
コスト	事業費	平成24年度執行額	平成25年度予算額	政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		10,674 千円	16,200 千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施	【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたのか	子どもたちの安全を確保する目的で、昭和56年5月31日以前の旧耐震基準により建築された保育所等の施設のうち、耐震改修および耐震診断未実施の保育所等施設について、耐震診断(二次診断)を計画的に実施し、必要に応じた耐震対応を図ります。		活動実績	活動実績は以下内容のとおりです。	
活動計画	直営保育所等(1所)および民間保育所(13所)について、耐震診断(二次診断)を実施します。					
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)	前年度実績	目標	実績(達成率)	【活動の状況】	
	耐震改修および耐震診断未実施の保育所の耐震診断実施施設数(民間)	5 所	13 所	13 所	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	旧耐震基準(昭和56年5月31日以前)により建築された民間保育所が、地震に対してどの程度の耐久性を有しているかについて調査します。 調査対象施設:あさひ保育園ほか12所 (最終目標と最終年度)			100.0 %		
	耐震改修および耐震診断未実施の保育所等の耐震診断実施施設数(直営)	4 所	1 所	1 所	順調 やや遅れ	順調
旧耐震基準(昭和56年5月31日以前)により建築された直営保育所等が、地震に対してどの程度の耐久性を有しているかについて調査します。 調査対象施設:北方地域子育て支援センター (最終目標と最終年度)	100.0 %					

【Check】評価(分析)		
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。 24年度においては、直営保育所等1所、民間保育所13所の合計14所で耐震診断(二次診断)を実施しました。旧耐震基準により建築された保育所等施設の地震に対する耐久性を見極めるうえで、有効な診断結果を得ることができました。計画的に耐震診断を進めていること、必要に応じた耐震対応も進んでいることから、活動の状況については順調であると考えています。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。 直営保育所等については、建築都市局の統括事業として、計画的かつ効率的に耐震診断を実施しており、「経済性」「効率性」に優れた取り組みを行うことができたと考えています。また、民間保育所については、補助金を活用することによって、市の財政負担軽減を図りながら、耐震診断を進めており、「経済性」に優れた取り組みを行うことができたと考えています。

【Action】 目的実現のために平成25年度以降に実施すること
引き続き、計画的な耐震診断(二次診断)を実施します。 平成25年度は、直営保育所等4所、民間保育所13所の耐震診断を実施する予定です。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成24年度実績評価）

事業名	保育所園庭の芝生化						掲載ページ
							H23年度新規
コスト	事業費	平成24年度執行額	平成25年度予算額	政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		24,733 千円	23,400 千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施	【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたのか	元気な子どもたちの育成を目的とし、跳んだりはねたりできるよう、保育所園庭の芝生化を推進します。		活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	市内全保育所に対し、公募制により、保育所園庭の芝生化を実施します。					
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)	前年度実績	目標	実績(達成率)	【活動の状況】	
	整備箇所数	2 箇所	20 箇所	20 箇所	100.0 %	大変順調
	平成23年度に実施したモデル事業の成果を踏まえ、整備箇所を拡大して実施しました。 (最終目標と最終年度)					
					順調	順調
(最終目標と最終年度)				やや遅れ		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	計画通り、保育所20箇所において園庭の芝生化を実施し、アンケート調査結果からも、児童や保護者の反応も良く、有効なものとなりました。今後の維持管理に向けてのサポート体制の確立が課題となります。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	当該事業はNPO法人と協働体制で実施しており、NPO法人の特性を活かして経済性・効率性の向上を図っています。

【Action】 目的実現のために平成25年度以降に実施すること
引き続き、芝生の整備や維持管理を通して、地域やNPO法人との協働による地域コミュニティの向上や子どもたちへの環境教育も推進していきます。整備箇所については、平成24年度同様に公募制で実施します。